

課題・項目		低学年		中学年		高学年		中1	中2	中3		
		1年	2年	3年	4年	5年	6年					
国語	指導要領でもとめられている力	時間的順序, 事柄の順序, 内容の大体を読み取る力		段落相互の関係や事実と意見との関係を考え, 文章を読む力		文章の要旨を捉え, 事実と感想・意見などとの関係をおさえ, 自分の考えを明確にしながらかく力		文章の中心的部分と付加的な部分を読み分け, 要約したり, 要旨を捉えたりする力	文章の中心部分と付加的な部分を読み分け, それぞれの部分のはたらきや関係をつかみ, 要旨をまとめ, (伝えたいことが効果的に伝わる文章を書く力)	段落相互の関係を考えながら, 論理の展開の仕方を理解し, 要旨をまとめる力 (論理の展開を工夫し, 説得力のある文章が書ける力)		
		○主語・述語をはっきりさせて話す。 ○問いと答えの部分を見つけ, 説明的な文章の型がわかる。		○結論先行で, 意見にその理由を添えて話す。 ○指示語, 接続語, 文末の表現に着目しながら文章を読む		○相手や目的に応じて, 話の構成を工夫して筋道立てて話す。 ○具体と抽象を区別して筆者の主張をとらえることができる		文章を通読し, 筆者の主張を読み取り, その主張を支える根拠や理由を考えさせる		○筆者の主張とその根拠・理由が述べられている部分を読み分ける ○各段落の事実と意見, 部分と全体の読み分けをし, 段落の要旨を掴んで, 段落相互の関係をつかむ	○接続語や段落の内容に注意しながら読み, 各段落の相互の関係をつかむ ○説明的な文章の効果的な展開方法を理解し, 自分の考えをわかりやすく表現する	
		説明的な文章の構成の把握「初め・中・終わり」(小1年~4年)→「序論・本論・結論」(小5年~) 「問・答え」の部分, 文の順序(低学年)→接続語, 指示語に着目させる(中学年~)→意見と事実, 意見と主張の読み分け(高学年~)→根拠・資料の活用, 反証の部分などの読み分け(中学校~)など, 既習の専門用語を使用しながら, 段落相互のはたらきや関係, 文章の用紙を把握させる										
算・数学	○わかりやすくことばで表現する力を育てる。 ○筋道を通して, 思考する力を育てる。	指導要領でもとめられている力		ものの形を認めたり, 形の特徴を捉える力	三角形や四角形などの図形について理解する	二等辺三角形や正三角形などの図形について理解する力	平行四辺形および直方体などの立体について理解する力	平面図形や角柱などの立体図形について理解する力	縮図や拡大図, 対象な図形について理解する力	①図形についての直感的な見方や考え方を深める力 ②論理的に考察し, 表現する力	論証によって図形の性質を調べていく力	見通しを持って論理的に考察できる力
		学習活動の具体		身の回りから, いろいろな形で見つけたり, 具体物を用いて形を作ったり分析したりする	正方形・長方形・直角三角形を書いたり, 作ったりし, それらで用いて平面をしきつめる	二等辺三角形や最も三角形を定規とコンパスを用いて作図する	平行四辺形, 菱形, 台形で平面をしきつめ, 図形の性質を調べる ☆図形を観察, 分類, 作図, 弁別する活動を仕組む	①合同な図形を書いたり作ったりする ②三角形や四角形の角の和を帰納的, 演繹的に考え, 説明する	身の回りから, 縮図や拡大図, 対照的な図形を見つける	平面図形の対称性に着目することで, 見通しを持って作図し, 作図方法を具体的な場面で活用する ☆数学的な表現を用いて, 説明し合う活動をしくむ	図形をよく観察したり, 作図したりする操作や実験などの活動を通して, 自分の言葉でわかりやすく図形の性質を説明する	①図形の性質を論理的に確かめ, 数学的に推論する ②相似な図形の性質を用いて, 立体図形の計量をする ☆数学的に推論したことをわかりやすく説明する活動をしくむ
		【ノートの活用】①板書をしていねいに写す。→自分の考えや友だちの考えをメモしていく ②既習の専門用語を用いる										
理科	指導要領でもとめられている力			自然の事物・現象の差異点や共通点に気づいたり, 比較したりする力	自然の事物・現象の変化とその要因とを関係づけることができる力	変化させる要因と変化させない要因を区別しながら, 観察・実験などを計画的におこなっていく条件を制御できる力	自然の事物・現象や働きについて, その要因や規則性, 関係を推論する力	【1分野】観察・実験の結果を分析して解釈することにより, 規則性を発見したり, 課題解決したりする方法を身につけ, 科学的に思考する力 【2分野】観察・十件の結果を分析して解釈することにより, 自然の中に見られる多様性や規則性を発見したり, 課題解決したりする方法を身につけ, 科学的に思考する力				
		学習活動の具体		☆比較させながら調べ, 働きの関係を見つける ☆結論先行で書いたり説明したりする		☆関係付けながら調べ, はたらきや性質を捉える問題解決型学習を進めるノートの書き方をする ☆結論先行で書いたり説明したりする	☆結論先行で書いたり説明したりする ☆問題解決型学習を進めるノートの書き方をする ☆条件を制御しながら調べ, はたらきや関係を捉える	☆結論先行で書いたり説明したりする ☆問題解決型学習を進めるノートの書き方をする ☆推論しながら調べ, 性質や規則性や働きを捉える	【1分野】観察・実験の結果を分析して解釈する 【2分野】再現したり, 実験したりすることが困難な事物・事象については視聴覚教材やモデルの活用で理解する			

精華中校区 小中一貫教育 カリキュラム (2018年6月1日)

					○①課題設定 ②予想と理由 ③実験または観察 ④結果の記録 ⑤結果からの考察 ⑥まとめ の学習の手順を身につけさせる ○既習用語を使った学習により理解を図る	
英語	○わかりやすくことばで表現する力を育てる。 ○筋道を通して、思考する力を育てる。	指導要領でもとめられている力			①積極的にコミュニケーションを図ろうとする力 ②英語の音声に慣れ親しむ。	①「聞く」「話す」「読む」「書く」の4技能 ②コミュニケーション能力の基礎力 ③言語の仕組みがわかる力
		学習活動の具体		【3年】 ・ローマ字を使った読み書きができる。 [地名・人名] ※へボン式	Hi, friends! 1→ 中学校英語 L1 Hello! →中1 Warm-up あいさつ L2 I'm happy. →中1 Warm-up あいさつ L3 How many? →中1 Warm-up 数字 L4 I like apples. →中1 Unit 3 L5 What do you like? →中1 Unit 3 L6 What do you want? →中1 Warm-up アルファベット, Unit 3 L7 What's this? →中1 Unit 4 L8 I study Japanese. →中1 Warm-up 曜日, Unit 4 L9 What would you like? →中1 Unit 4 Hi, friends! 2→ 中学校英語 L1 Do you have "a"? →中1 Warm-up アルファベット, Unit 3 L2 When is your birthday? →中1 Warm-up 月日, Unit 10 L3 I can swim. →中1 Unit 10 L4 Turn right. →中1 speaking +2 L5 Let's go to Italy. L6 What time do you get up? →中1 Unit7, Multi+2 L7 We are good friends. L8 What do you want to be? →中2 Unit3	①4技能に関する活動 ②教科書の音読 ③作文 ④各種ゲーム ☆日常的なClassroom Englishの定着 ☆毎日の家庭学習 ☆速読指導(目標タイムの設定と確認テスト, 音読の宿題) ☆テーマを決めてまとめた英文を書かせる (ALTの指導)
					個人レベルでClassroom Englishに対応できるようにする	
生活指導	挨拶言葉遣い	めざすべき姿	周りの人(家族、友達、先生など)に明るく元気にあいさつをする	誰にでも笑顔で元気よく、相手の顔を見て挨拶する	相手を意識した挨拶やことばづかいをする	誰にでも相手に伝わる声の大きさであいさつができ、場に応じて適切な言葉遣いで会話をすることができる
	清掃活動	めざすべき姿	掃除の仕方・道具の使い方がわかる(雑巾の絞り方、机をあげて移動させるなど)無言で掃除をする	時間いっぱいすみずみまで掃除をする	汚れを見つけ、時間いっぱいすみずみまで掃除をする片付けまできちんとする	汚れの状態を把握し、その状態に応じて ①無言で掃除ができる。 ②ふきそうじを中心にする。 ③振り返りで他者評価(よいところ)を見つける。
保健指導	年齢に合った睡眠時間がとれるよう、自己決定能力をつける	理想とされる時間	個々の児童・生徒の実態をアンケートなどで把握しながら検証する			
		めざすべき姿	睡眠時間を確保するために決まった時間に寝ることができるようになる	自分で決めた時間に寝て、生活のリズムを崩さないようになる	睡眠の大切さについて理解し、生活のリズムを確立できるようになる	一日のスケジュールを考えて自分の生活のリズムを持ち、次の日の生活に支障をきたさない、睡眠を考えて睡眠時間をとることができるようになる
	朝食を食べる	朝食の実態	個々の児童・生徒の実態をアンケートなどで把握しながら検証する。			
学習規律等		号令	前を向いて、静止して立つことができる。大きな声であいさつができる。	かかとをつけて気をつけをし、大きな声であいさつができる。	椅子を机の下にいれ、姿勢を正し、大きな挨拶ができる。	係は全体を確認し、その他の生徒は椅子を机の下にいれ、姿勢を正し、大きな声であいさつができる。